

# 不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成26年12月16日実施＞

第三者委員会

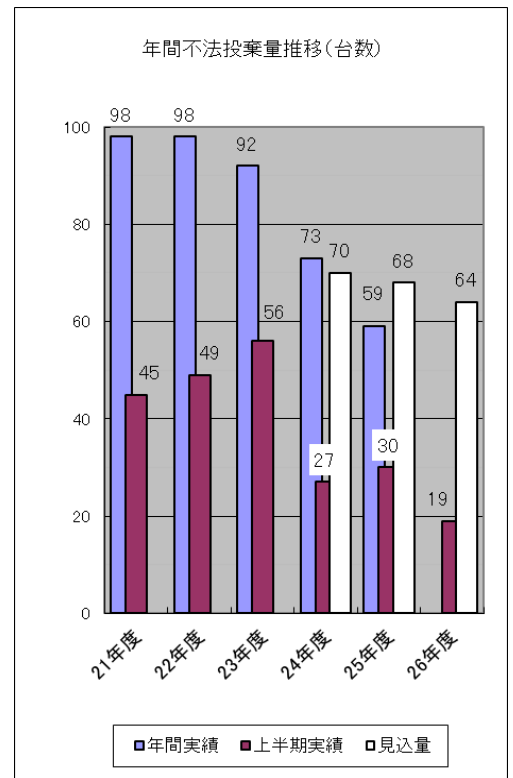
No. 9	都道府県名： 埼玉県	覚書を締結した市町村等名： 飯能市								
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 飯能市全域		世帯数 <sup>※1</sup>	30,905	人口 <sup>※1</sup>	83,549					
事業協力年度：		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	<b>防止事業</b>	<b>引渡事業</b>								
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日			実施期間	平成23年11月1日 ~ 平成24年1月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監視カメラの設置</li> <li>・ 看板の作成と設置</li> <li>・ 監視パトロールの実施</li> </ul>			内容	パトロール員が回収し、クリーンセンターで保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日			実施期間	平成24年11月1日 ~ 平成25年1月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監視カメラの設置</li> <li>・ 看板の作成と設置</li> <li>・ 監視パトロールの実施</li> </ul>			内容	パトロール員が回収し、クリーンセンターで保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
H25	実施期間	平成25年2月1日 ~ 平成26年1月31日			実施期間	平成25年4月1日 ~ 平成25年6月30日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監視カメラの設置</li> <li>・ 看板の作成と設置</li> <li>・ 監視パトロールの実施</li> </ul>			内容	パトロール員、市民及び職員が回収し、クリーンセンターで保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
<b>品 目</b>		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計			
H23	引渡事業の実績（台）	0	13	0	0	0	13			
H24	引渡事業の実績（台）	0	14	0	4	1	19			
H25	引渡事業の実績（台）	1	16	1	0	0	18			
<b>費 目</b> (金額：千円未満は四捨五入)		<b>防止事業</b>			<b>引渡事業</b>			<b>合計</b>		
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計		
H23	※ <sup>2</sup> ①確定上限額（千円）	1,298	2,612	0	3,910	23	43	66		
	②事業に要した費用（千円）	1,277	2,482	0	3,759	0	32	32	3,791	
	交付した助成額（千円）				1,879	0	32	32	1,911	
H24	※ <sup>2</sup> ①確定上限額（千円）	1,279	4,200	0	5,479	31	54	85		
	②事業に要した費用（千円）	1,277	3,901	0	5,177	13	54	67	5,244	
	交付した助成額（千円）				2,589	13	54	67	2,656	
H25	※ <sup>2</sup> ①確定上限額（千円）	1,093	4,200	0	5,293	41	78	119		
	②事業に要した費用（千円）	1,078	4,190	0	5,267	15	43	58	5,326	
	交付した助成額（千円）				2,634	15	43	58	2,692	

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

## I. 不法投棄量の削減状況

- イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況  
平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量98台に対する平成24年度の削減率を28.6%（年間不法投棄発見量70台）と見込んでいたが、同発見量は73台で、平成21年度に対し25.5%減となった。
- ロ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況  
平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量98台に対する平成25年度の削減率を30.6%（年間不法投棄発見量68台）と見込んでいたが、同発見量は59台で、平成22年度に対し39.8%減となった。
- ハ. 平成25年度事業による平成26年度見込み状況  
平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の不法投棄発見量92台に対する平成26年度の削減率を30.4%（年間不法投棄発見量64台）と見込んでいる。  
平成26年度の見込み量は4～9月までの半期実績で19台となっており、平成23年度の同期間に対して66.1%減となっている。
- 二. 平成21年度以降の推移状況  
毎年度減少を続けている。



## II. 防止事業・引渡事業の実施状況

- イ. 平成23年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの設置（4台）
  - ・監視カメラのリース（3台）
  - ・看板の作成及び設置（作成40枚、設置18枚、残22枚）
  - ・監視カメラ作動中看板の作成及び設置（作成30枚、設置15枚、残15枚）
  - ・監視パトロールの実施（1～2名、178回）
- ②引渡事業について  
1月に13台を引渡した。
- ロ. 平成24年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの設置（7台）
  - ・監視カメラの継続リース（3台）
  - ・看板の作成及び設置（作成40枚、設置76枚（在庫看板利用等））
  - ・監視カメラ作動中看板の作成及び設置（30枚）
  - ・監視パトロールの実施（1～2名、216回）
- ②引渡事業について  
1月に19台を引渡した。
- ハ. 平成25年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの設置（4台）
  - ・監視カメラの継続リース（3台）
  - ・看板の作成及び設置（作成40枚、設置37枚、残3枚）
  - ・監視パトロールの実施（2名、225回）
- ②引渡事業について  
6月に18台を引渡した

## III. 事業の評価等

平成23年度、看板の作成枚数と設置枚数に乖離があり、適切に管理されていないと考えられる。  
平成24、25年度、両事業は計画通り実施された。  
平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込は未達成であった。  
平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込を達成した。